



問合 市民病院管理課管理G
☎28-5151 内線2201

健康について気軽に相談できる

医師・薬剤師はいますか？

～かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ちましょう～

日本では4人に1人以上が65歳以上の高齢者という、超高齢社会となっています。

高齢化が進む中、多くの病気を同時に抱えて、複数の医療機関を受診し、色々な作用をもった薬が処方され、服用している方が多くいます。健康について気軽に相談できる医師・薬剤師を持つことで、皆さんの健康やより良い生活に役立てましょう。

病気への早期
対策・連携が可能
かかりつけ医



「かかりつけ医」とは、健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のことです。

いざという時に困らないためにも、健康診断などに行く機会を利用して、自宅や職場の近くに、かかりつけ医を見つけておきましょう。

「かかりつけ医」のメリットは？

日ごろのみなさんの健康状態を知っていて、気軽に何でも相談できるかかりつけ医がいれば、体調などに関して何でも相談できるので、必要な医療面で早めの対策がとれますし、専門家を的確に紹介できます。

かかりつけ医がない場合、一般の方々が自己判断で受診を控えたり、延期したり、あるいは、間違った対応策をとっているうちに重症化してしまうことがあります。それが防げることができます。

また、通院が困難な状況であれば、在宅療養支援、介護との連携を図ることが出来ます。場合によっては、看取り支援も行います。

どこをかかりつけ医に 選べばいいの??

「何でも気軽に話せること」、「質問にしっかりと答えられること」が重要です。今後の健康管理に役立つだけでなく、信頼関係を深めることもできます。

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病が心配な方のように定期的に通わなければ

市民病院では、かかりつけ医と役割分担することで、効率的な医療の提供を行っています

津島市医師会・海部医師会との連絡体制をとり、入院や精密検査が必要となった患者さんの受け入れ体制や在宅医療支援の体制を整えています。かかりつけ医から事前に予約をお取りの上受診していただければ、待ち時間も短く診察を受けることができます。さらに、初診の場合でも、選定療養費2,160円の負担がかからないというメリットもあります。

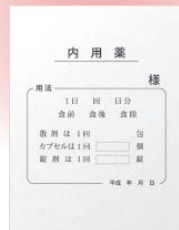
また、症状の安定した慢性疾患の患者さんには、かかりつけ医やお近くの医院・クリニックなどをご紹介することがあります。

ばならない人は、通いやすいことも重要となります。

また、自分や家族がよく受診する診療科の医院を選ぶことも大切です。子どもがいる家庭であれば内科・小児科・耳鼻咽喉科など、高齢世帯であれば往診や在宅医療にも対応できる医院、また、歯科のかかりつけ医もいるとよいでしょう。

地理的に便利で病気に関する相談に親身になって応えてくれる医院を選びましょう。

薬歴から 健康をサポート かかりつけ薬局



「かかりつけ薬局」とは、薬の使い方や疑問に答え、相談相手になってもらえる薬局のことです。

「かかりつけ薬局」の メリットとは??

患者さんの薬歴(薬の記録)を作成します。薬歴には、現在服用している薬のほか、過去に服用していた薬、患者さんの体

質や以前起こした副作用が記入されます。この薬歴をもとに、複数の医療機関から出された薬の相互作用や重複投与、量のチェックをしたり、アレルギーを起こす可能性のある薬が出されていないかなどをチェックをして、必要があれば医師に相談して安全が確認された後、調剤されます。この薬歴をもとに納得のいくまで説明を受けることもできます。

また、薬の内容や飲み方、注意の記載された説明書をもとに、使用方法や保管方法を含めた細かい説明を受けることができます。また、電話で薬の使い方や副作用等、薬に関する相談に応じてくれます。

薬だけでなく、広く健康に関する相談にも応じ、場合によっては医療機関への受診もお勧めすることもあります。また、地域の医療機関とも連携し、チームで患者さんを支えられる関係を日ごろからつくりましょう。

「かかりつけ薬局」を持つと 負担が増えてしまうのでは??

負担は少し増えますが、薬の適正使用につながります。薬剤師へ支払う技術料の分、窓口で支払う金額は若干増えることとなります。しかし、薬剤師の指導が治療の効果を高めたり、同じ薬の重複投与や市販薬の使用をチェックすることにより薬のムダがなくなるので、結果的に費用はかからないこととなります。

どんな薬局をかかりつけ薬局 に選べばいいの??

「保険薬局」「処方せん受付」「保険調剤」などの表示のある薬局です。

これらの表示がある薬局では、処方せんによる薬の調剤を行っています。地理的に便利で、薬歴簿の作成や薬に関する相談に親身になって応えてくれる薬局を選びましょう。薬の事は、なんでも薬剤師にご相談ください。

ぜひ、自宅や職場などの近くに「かかりつけ医」「かかりつけ薬局」を持ち、信頼できる医師や薬剤師と一緒に健康について相談できる関係を築いていきましょう。

